



校長室だより 5月



気づきを学びに

5月14日に「福島県非常事態宣言」が発表され、これまで以上に、新型コロナウイルス感染への警戒が必要な状況になっています。学校においても、学級や小集団で感染対策を徹底しながら工夫と配慮をしながら、学習を進めています。いつもとは少し違う環境の中ですが、子どもたちは、様々な発見や気づきを体験し学びにつなげています。



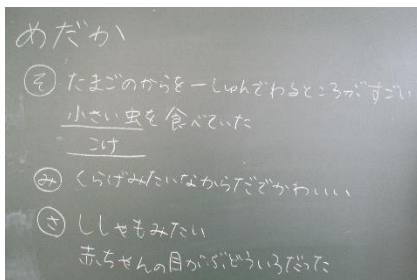
「モンシロチョウ」の観察



「かぜ」であそぼう



「なす」を植えよう



「めだか」について



「かぶとむし」を育てよう



寄宿舎入浴



生徒会リモート交流



さくらを描こう



校長室のバラ

今、学校の周りはバラの花が満開です。様々な色のバラが咲いています。そして素敵な香りがします。散った花びらはふわふわしてとても気持ちがいいです。見て、香りを感じて、触って・・・様々な気づきと発見があります。私たちは、みんなで、子どもたちの気づきを促しそれらが学びにつながる授業づくりを進めていきたいと思ひます。

令和3年5月

福島県立郡山支援学校 校長 齊藤 恵子

